

令和8年7月1日部長会議 会議録（要旨）

◇日 時 令和8年7月1日（水） 午前9時00分から午前9時20分まで
◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
◇出席者 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、経済産業振興部長、観光文化部長、スポーツ部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、政策調整監及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・6月市議会定例会お疲れさまでした。
- ・的確に対応いただき、丁寧な説明で分かりやすかったと思う。
- ・決定いただいた補正予算等については、速やかに進めていただくようお願いする。
- ・市役所の政策形成や部局横断的な推進体制を強化するため、若手職員による政策立案プロジェクトを本日から開始する。
- ・テーマは「公共施設を活用した居場所づくり」としており、若手職員に議論していただき一定の方向性を出したいと考えている。
- ・公募により10名の若手職員に集まっていた。
- ・年齢や役職にとらわれず政策について議論することも必要ではないかと感じている。部局長はそういった時間をとることも念頭に置きながらマネジメントをしていただきたい。
- ・若手職員は、将来市政を背負っていくので、早い時期から、皆で議論して政策を作っていく、政策は自分たちで作れるのだという経験をしていただきたい。そういった積み重ねの中で、市民の暮らしが変わる、市民に喜ばれるという体験を重ねてほしいと考えているので、ご配慮をお願いする。
- ・先日は台風が2つ接近し、梅雨明けも近く本格的な台風シーズンとなる。
- ・地震も頻発しており、各部局においては、災害への日ごろの備えをお願いする。

1 協議事項

（1）放課後子ども総合プラン事業の利用料金について（こども未来部）

標記事項について、こども未来部長から説明した。（資料1参照）

○質疑等

〔財政部長〕コストに対する利用者の負担割合や料金改定する場合の激変緩和措置などについては、誤解を受けないよう丁寧な説明が必要である。示し方などについては注意して、このスケジュール通り進めていただくようお願いする。

〔こども未来部長〕利用料金については3年を目安に見直しをしているところであるが、値上げの可否など、審議会などでご意見をお聞きしながら進めていきたい。

○今後の方向性

原案を了承

<こども未来部長>

本日、子どもの権利侵害に関わる相談を受ける子ども「オンブズパーソン」3人を委嘱するとともに、「長野市子どもの権利相談室」をもんぜんぷら座6階に開設する。この後、市長からの委嘱書交付式を行い、午後、現地で開設セレモニーを行う。

まずは、相談室の存在を広報・周知しながら、子どもたちや保護者等の皆様に認知していただきたいと考えている。

明日からは子どもオンブズパーソンを補佐する子ども相談・調査員4人を配置し、相談対応を開始していく。庁内及び関係機関ともしっかりと連携を図ってまいりますので、ご協力をお願いします。

<政策調整監>

若手職員による政策立案プロジェクトについて、各部局のご協力を改めてお願いします。

また、6月29日付で、次期自治体アプリ導入に向けたアイデアの募集について、当局と情報システム課の連名で照会した。本市では既に「ながのプラス」を導入しているが、市長公約でもある自治体ポイントを検討している中で、将来を見据え、ポイントの提供のみならず、行政手続上の申請や、各種相談、情報発信など、様々な行政サービスの提供ができるアプリが望ましいと考えている。

アイデアを募集している段階なので、サービス提供者としての視点だけでなく、利用者としてこんな機能があったらいいとか、楽だといった視点でも考えていただき、各部局の積極的な提案をお願いします。

以上